

長崎 検定

一級 さん

Vol.36

「南蛮人は、なぜ長崎に来たのか？」
△長崎の大きな魅力の原点の1つ▽

みぞくち
溝口

とある
さん
徹

長崎歴史文化観光検定の最難関を突破した1級ホルダー。
その卓越した識見には、なにやら一家言ありそうです。
ざっくばらんに寄稿願いました。

「坂本龍馬や勝海舟は長崎のどこでどんな活動

をしたのか？ それで日本の近代化にどのように

貢献したのか？」そんな素朴な疑問から長崎の歴

史に興味を持っていましたので、長崎検定を受験

しました。長崎検定1級の勉強をしている間は、

新たにいろいろなことを知ることができ、これま

で経験したことがないくらい、楽しい気持ちで過

ごすことができました。この検定を実施してい

ただいている皆様に感謝を申し上げたいと思いま

す。

そしてまた、この検定の勉強をしている最中に、

さらにいくつかの疑問も生じました。例えば、「16

世紀、ポルトガル人は、なぜ日本に来たのか？

その後、鎖国までの約70年間も貿易を続けたのは

他の都市でなく、なぜ長崎だったのか？」「スぺ

イン、イギリス等はなぜ長崎に来るのが遅かった

のか？」「1587年の伴天連追放令の後、なぜ

1600年頃長崎でキリスト教が栄えたのか？」

「16世紀後半と幕末に、日本はなぜ植民地化され

なかったのか？」「グラバーは破産後、なぜ日本

に残ったのか？」など。

それらの疑問について自分なりの答えをまとめ

て「わかりやすい長崎の歴史・文化（観光用）」と

題して、自分自身でホームページを作成し、中学

生等の修学旅行生や観光客等向けに情報を発信す

るHPを始めてみました。Q & Aスタイルで、や

さしい説明バージョンと、詳細バージョンの2段

階で作成し、できるだけわかりやすいように心が

けて記載してみました。今後も少しずつ記載内容

を増やし修正しながら、修学旅行生や観光客等へ

のわかりやすく正確な情報提供を目指して、SN

Sでも発信していきたいと考えています。

HPを作成していく中で、これまで学んだ知識

を文章にするのは知識を正確に理解していないと

非常に難しいことがわかりました。長崎検定1級

の試験が、選択式の問題はなく、記述、論述式と

なっている理由がわかったような気がしました。

また、長崎検定1級の勉強では、あくまでも長

崎の歴史・文化の知識の骨格ができた段階である

と感じましたので、これからは、もつと勉強して、

さらに肉付けして、観光客等に魅力ある情報を発

信し、長崎を「知ること」、「体験すること」の喜

びを長崎の旅で感じていただきたいと期待しなが

ら、またリーダーが増えることを願っている今

日この頃です。



【プロフィール】

長崎市生まれ、長崎育ち、公務員。全国の多くの都道府県を訪ねた結果、長崎の魅力を実感。他県の人へ長崎の魅力をいざ説明しようとするとの知識の曖昧さを感じ、長崎検定の受験を思い立つ

「わかりやすい長崎の歴史・文化（観光用）」のホームページ・アドレス
<http://www1.bbq.jp/nagasaki.rekishi/main.htm>